

1. 避難訓練実施概要

(1) 目的

土砂災害発生を想定した避難訓練を夜間に実施することで、避難経路や避難体制等の再確認をおこなうとともに、土砂災害についての防災意識の向上を図る。

(2) 実施日及び時間

平成25年8月23日(土)13:00~24日(日)12:00

(3) 対象市町村及び地区

佐伯市上堅田地区

(4) 訓練参加者

- ・対象地区の住民81人(うち小学生32人)
- ・行政、実行委員60人
- ・警察署1人
- ・消防署5人
- ・消防団20人

合計167人が参加

(5) 想定する土砂災害

- ①発生要因:震度6強の地震
- ②被災想定:地区内の神社等3箇所において、
がけ崩れが発生

2. 内容

(1) 避難経路の点検

訓練に先立ち、避難場所までの経路を歩き、避難中に転落や浸水などの危険がないか確認しました。



避難経路の確認状況



避難経路の確認状況

(2) 防災マップの作成

点検結果をもとに、避難中の危険な箇所等を図上に記していき、どの経路で避難場所まで逃げればよいかをまとめました。



防災マップの作成



作成した防災マップの発表

(3) 避難訓練の実施

防災マップをもとに、夜間に避難訓練を実施し、1次避難所から2次避難所へ81名の住民が避難しました。



要援護者の避難



2次避難所への避難状況

(4) 避難所の開設・運営

避難所である上堅田小学校の体育館にて、避難所の運営訓練をおこないました。段ボールを使っての生活スペース作りや炊き出し等を実施しました。



炊き出し訓練



段ボールによる生活スペースづくり

(5) 防災講習会

住民の防災意識向上のため、土砂災害の模型を用いて、早期避難の重要性などについて説明するとともに、防災クイズを実施して防災への理解を深めました。



模型を用いた防災講話



がけ崩れを模型で説明

(6) 防災体験

被災者への応急対応として心肺蘇生法やタンカ作りを学ぶとともに、消火訓練を体験しました。



人工呼吸訓練状況



消火訓練状況